

早稲田大学 商学部
2026 年度 入試問題の訂正内容

科目：日本史

●問題冊子 5 ページ：大問 2 (史料Ⅱ) 3 行目

(誤) ～これらを弁償

(正) ～これを弁償

●問題冊子 9 ページ：大問 3 問 E 選択肢 5

(誤) ～計画した。

(正) ～撤回した。

●問題冊子 9 ページ：大問 3 問 F

設問に対する適切な解答がありませんでした。

当該箇所の設問につきましては、解答の有無・内容に

かかわらず、受験生全員に得点を与えることといたします。

●問題冊子 10 ページ：大問 3 問 G 1 行目

(誤) この時期に～

(正) この後に～

以上

2026年度
日 本 史
(問 題)

〈R08203316〉

注 意 事 項

1. 試験開始の指示があるまで、問題冊子および解答用紙には手を触れないこと。
2. 問題は2～16ページに記載されている。試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚損等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせること。
3. 解答はすべてHBの黒鉛筆またはHBのシャープペンシルで記入すること。
4. マーク解答用紙記入上の注意
 - (1) 印刷されている受験番号が、自分の受験番号と一致していることを確認したうえで、氏名欄に氏名を記入すること。
 - (2) マーク欄にははっきりとマークすること。また、訂正する場合は、消しゴムで丁寧に、消し残しがないようによく消すこと。

マークする時	● 良い	○ 悪い	○ 悪い
マークを消す時	○ 良い	○ 悪い	○ 悪い

5. 記述解答用紙記入上の注意
 - (1) 記述解答用紙の所定欄（2カ所）に、氏名および受験番号を正確に丁寧に記入すること。
 - (2) 所定欄以外に受験番号・氏名を記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。
 - (3) 受験番号の記入にあたっては、次の数字見本にしたがい、読みやすいように、正確に丁寧に記入すること。

数字見本	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

6. 解答はすべて所定の解答欄に記入すること。所定欄以外に何かを記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。
7. 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離さないこと。
8. 試験終了の指示が出たら、すぐに解答をやめ、筆記用具を置き解答用紙を裏返しにすること。
9. いかなる場合でも、解答用紙は必ず提出すること。

1 古代の東北支配に関する次の文章を読んで、下記の設問（A～J）に答えよ。解答はもっとも適切なものを1つ選び、解答記入欄のその番号をマークせよ。

ヤマト政権は日本列島の広い範囲に勢力を拡げていったが、すべての地域の人々はその支配下に入ったわけではなかった。列島の北方には、政治的に統合された民族集団を形成しない多様な勢力が居住していたが、中央政府に服属しなかった人々のことを国家の側の視点で一般に蝦夷と称した。『日本書紀』には、6世紀末に近江臣満という人物を東山道に派遣して「蝦夷国境」を視閲したという記事がみえ、古代国家の支配地域と蝦夷の居住地域との間には、境界があったということを表している。この境界がどのあたりだったかということは、様々な観点から考えることができ、『日本書紀』の蝦夷関連の記述からは、仙台平野と米沢盆地、越後平野を結んだ線より北が蝦夷の地であったことが分かる。また、国造の分布も参考になる。6世紀以降に地方豪族は国造に任じられていったが、全国各地の国造を挙げてその系譜を示した史書である「国造本紀」からどの地域に国造がいたかを調べると、現在の宮城県南部や新潟県中部が国造制の北限であったことが窺える。そしてこれらは、前方後円墳が継続的に営まれた地域の北限ともほぼ一致しており、このことから蝦夷は、ヤマト政権の支配に服さず、現在の北海道周辺で形成されていた文化の影響を強く受けていた人々であったことが確認できる。

古代国家は7世紀頃から、蝦夷の地への支配を強化していく。皇極天皇の在位中には、「越辺」（現在の新潟県新潟市から村上市にかけてのあたり）の蝦夷を帰服させ、饗宴を行ったことが『日本書紀』にみえる。そして大化改新を経た後に「越辺」には淳足柵と **へ** がおかれた。さらに斉明朝には **ト** による遠征も行われ、北方の蝦夷との接触が図られた。

8世紀になると、708年に越後国の中に出羽郡が建郡された。709年には陸奥・越後の蝦夷との間で摩擦が生じ、出羽柵に全国から兵器を送らせるなど、蝦夷を軍事的に圧迫していったことが『続日本紀』に記されている。そして712年に越後国から出羽郡を独立させて出羽国が建国され、さらに陸奥国の最上郡・置賜郡が出羽国に移管された。一方で太平洋側では、715年に現在の宮城県北部に東国の富民が柵戸として移配されている。東北各地にもうけられた城柵は、軍事・行政の中心であると同時に、朝貢してきた蝦夷に対して饗宴を行い、服属を確認する場としても機能した。大宝律令が完成して律令国家としての体裁が整えられていったこの時期に、**チ** の下で行われた東北政策には、帝国型の国家構造を目指す意図があったのである。その後、太平洋側には多賀城が築かれて陸奥国の国府が移され、また日本海側には秋田城が築かれて、それぞれ陸奥・出羽の支配の拠点となった。

国家による支配の強化に対して、720年代半ばまでは蝦夷による反乱も起こったが、その後しばらくは東北支配は安定したものとなっていた。しかし758年に陸奥国桃生城と出羽国 **リ** の造営が開始された。安定期にあつて、しかも前方後円墳の分布の北限より北に位置する地域に城柵が築かれたのには、当時の政権担当者の思惑が関係している。この前年には **ヌ** が死去し、藤原仲麻呂政権が確立したが、仲麻呂政権下では祖父である **チ** を意識した様々な政策が行われたことが知られている。積極的な東北経営もまた、帝国構造を強化することが目指されてのことであった。

774年、蝦夷が反乱を起し、さらに桃生城を襲撃したことで律令国家と蝦夷との戦争が開始された。これを「東北三十八年戦争」と呼び、780年には **ル** が多賀城を焼き払うなどの事件も発生している。この戦争は9世紀初めまで断続するが、一方で805年には徳政相論が行われ、対蝦夷戦争を打ち切る方針が出された。これは唐の衰退などの東アジアの国際情勢の変化によって、もはや帝国型の国家を目指す時代ではなくなってきたことも関係している。日本の対蝦夷政策は、律令国家の展開の中で変化していったのである。

問A 下線部イについて述べた次の文a～dのうち、正しいものが2つあるが、その組み合わせはどれか。

- a 有力な豪族は私有地である田荘を所有していた。
- b 大連であった蘇我馬子は大臣の物部守屋を滅ぼした。
- c 厩戸王の息子の山背大兄王は中大兄皇子によって滅ぼされた。
- d 小野妹子を遣隋使として隋に派遣した。

1. aとb 2. aとc 3. aとd 4. bとc 5. bとd 6. cとd

問B 下線部口の編纂に中心的に関わった人物として、正しいものはどれか。

1. 稗田阿礼 2. 舎人親王 3. 大津皇子 4. 淡海三船 5. 恒貞親王

問C 下線部ハに関連して、国造について述べた次の文a～dのうち、正しいものが2つあるが、その組み合わせはどれか。

- a 筑紫国造であった磐井は、加羅と結んで反乱を起こした。
b 国造の子弟の中には、舎人や采女として大王家に貢進される者もいた。
c 国造層は八角墳を造営した。
d 律令制下で郡司に任じられたのは、旧国造層が中心である。

1. aとb 2. aとc 3. aとd 4. bとc 5. bとd 6. cとd

問D 下線部ニに該当する古墳として、誤っているものはどれか。

1. 大仙陵古墳（大阪府） 2. 龍角寺岩屋古墳（千葉県） 3. 箸墓古墳（奈良県）
4. 太田天神山古墳（群馬県） 5. 稻荷山古墳（埼玉県）

問E 下線部ホに際して定められたこととして、正しいものはどれか。

1. 国司国造、百姓に斂めとること勿れ。国に二の君非ず、民に兩の主なし。
2. 大君は神にし坐せば赤駒の匍匐^{ほらほ}ふ田井を都となしつ。
3. 旧の賦役を罷めて、田の調を行へ。凡そ絹・緇・絲・綿は並びに郷土の出す所に随へ。
4. 東の天皇、敬みて西の皇帝に白す。
5. 対馬嶋・壹岐嶋・筑紫国等に防と烽とを置く。又筑紫に大堤を築きて水を貯へしむ。

問F 空欄へ・リに入る城柵の組み合わせとして、正しいものはどれか。

1. へ＝磐舟柵 リ＝徳丹城 2. へ＝磐舟柵 リ＝雄勝城 3. へ＝志波城 リ＝徳丹城
4. へ＝胆沢城 リ＝雄勝城 5. へ＝胆沢城 リ＝志波城

問G 空欄ト・ルに入る人物の組み合わせとして、正しいものはどれか。

1. ト＝和氣清麻呂 ル＝伊治皆麻呂 2. ト＝和氣清麻呂 ル＝阿弋流為
3. ト＝阿倍比羅夫 ル＝多利思比孤 4. ト＝阿倍比羅夫 ル＝伊治皆麻呂
5. ト＝阿倍比羅夫 ル＝阿弋流為

問H 空欄チ・ヌに入る人物の組み合わせとして、正しいものはどれか。

1. チ＝藤原宇合 ヌ＝玄昉 2. チ＝藤原不比等 ヌ＝長屋王
3. チ＝藤原不比等 ヌ＝橘諸兄 4. チ＝藤原武智麻呂 ヌ＝長屋王
5. チ＝藤原武智麻呂 ヌ＝橘諸兄

問I 下線部ヲに関して述べた文として、正しいものはどれか。

1. 「軍事」の停止が決まったことで、対蝦夷戦争だけでなく、渤海との戦争の準備も停止された。
2. 「造作」の停止が決まったことで、長岡京の造営が中止された。
3. 議論に参加した藤原緒嗣は、藤原百川の子である。
4. 議論に参加した菅野真道は、桓武天皇の外戚である。
5. 議論に参加した伴健岑は、後に隱岐に流された。

問J 古代の東北支配について述べた文として、正しいものはどれか。

1. 淳足柵は皇極天皇の在位中に設置された。
2. ヤマト政権が蝦夷を「異民族」として位置づけたのは、唐に対する恭順の意を示すためであった。
3. 秋田城に出羽国府がおかれたのは、かつてこの地域の豪族が国造としてヤマト政権と深く結びついていたからである。
4. 桃生城が築かれた地域に居住していた蝦夷は、続縄文文化の影響を受けていた。
5. 藤原仲麻呂政権は脆弱であったため、それに乗じて蝦夷は反乱を起こした。

- 2 次の史料Ⅰ～Ⅳとその解説文を読んで、下記の設問（A～J）に答えよ。解答はもっとも適当なものを1つ選び、解答記入欄のその番号をマークせよ。

（史料Ⅰ）

一、諸国守護人奉行の事、

右、**イ**家の御時定め置かるる所は、大番催促・謀叛・殺害人、付けたり、夜討・強盗・山賊・海賊等の事なり、しかるに近年、代官を郡郷に分ち補し、公事を庄保に充て課し、国司にあらずして国務を妨げ、地頭にあらずして地利を貪る、所行の企てはなほだもって無道なり、そもそも重代の御家人たりといえども、当時の所帯なくば駈り催すにあたわず、兼ねてまた所々の下司庄官以下、その名を御家人に仮り、国司・領家の下知を対捍すと云々、

（史料Ⅱ）

一、諸国地頭、年貢所当を抑留せしむる事、

右、年貢を抑留するの由、本所の訴訟あらば、すなわち結解を遂げ勘定を請くべし、犯用の条もし通るところなくば、員数に任せてこれらを弁償すべし、ただし、少分においては早速沙汰を致すべし、過分に至っては三ヶ年中に弁済すべきなり、なおこの旨に背き難渋せしめば、所職を改易せらるべきなり、

（史料Ⅲ）

一、**イ**家以後、代々の将軍ならびに**二**位殿御時充て給わるところの所領等、本主訴訟によって改補せらるるや否やの事、

右、或いは勲功の賞に募り、或いは官仕の勞によって拝領の事、由緒なきにあらず、しかるに先祖の本領と称して御裁許を蒙るにおいては、一人たとい喜悅の眉を開くといえども、傍輩さだめて安堵の思いを成し難きか、濫訴の輩停止せらるべし、ただし、当給人罪科あるの時、本主その次を守りて訴訟を企つる事、禁制にあたわざるか、

（史料Ⅳ）

さてこの式目をつくれ候事は、なにを本説として注し載せらるるの由、人さだめて謗難を加うる事候か、ま事にさせる本文にすがりたる事候わねども、ただ道理のおすところを記され候者なり、かように兼日に定め候わずして、或いはことの**ハ**をつぎにして其人のつよきよわきにより、或いは、御裁許ふりたる事をわすらかしておこしたて候、かくのごとく候ゆえに、かねて御成敗の体を定めて、人の高下を論ぜず、偏頗なく裁定せられ候わんために、子細記録しおかれ候者なり、この状は法令のおしえに違ふところなど少々候えども、たとえば律令格式は、まなをしりて候物のために、やがて漢字を見候が如し、かなばかりをしれる物のためには、まなにむかい候時は人の目をしいたるがごとくにて候えば、この式目は只かなをしれる物の世間におおく候ごとく、あまねく人に心えやすからせんために、武家の人への、はからいのためばかりに候、これによりて京都の御沙汰、律令のおきて、聊かも改まるべきにあらず候なり、

13世紀に入り、承久の乱を経て鎌倉幕府の権力が確立すると、しだいに法や政治機構の整備が進んでいった。そうしたなか制定されたのが御成敗式目で、史料Ⅰはその第三条、史料Ⅱは第五条、史料Ⅲは第七条である。史料Ⅰは守護、史料Ⅱは地頭に関する問題、史料Ⅲは所領をもと知行していた者と現在知行している者との間における問題を扱っている。また史料Ⅳは、**ホ**から**へ**に充てられた消息（書状）の一部で、御成敗式目制定の趣旨が述べられている。

問A 空欄イに入る語はどれか。

1. 前太政大臣 2. 撰関 3. 左大臣 4. 右大将 5. 大納言

問B 史料Ⅰに記されていることを述べた文として、正しいものはどれか。

1. 守護の近年の任務には、大番催促は入っていない。
2. 近年、守護は郡郷の代官を更迭して庄保に送り込んでいる。
3. 近年、国司は職を辞して国務を妨げている。
4. 代々の御家人でも、家族がないことを理由として戦争に行かないことがある。
5. 各地で荘園の役人が、御家人を自称して国司や荘園領主の命令に背いている。

問C 史料Ⅱに記されていることについて述べた次の文X・Y・Zの正誤の組み合わせのうち、正しいものはどれか。

X 地頭がみずからの収入である年貢を徴収しないことがあった。

Y 地頭は、荘園領主の訴訟によって、納めるべき年貢の分を弁償しなければならないことがあった。

Z 幕府の指示に同意しない荘園領主は、荘園の支配権を削減された。

1. X-誤 Y-正 Z-正
2. X-正 Y-正 Z-誤
3. X-誤 Y-正 Z-誤
4. X-正 Y-誤 Z-正
5. X-誤 Y-誤 Z-正

問D 下線部口の人物はどれか。

1. 北条政子
2. 北条義時
3. 北条時房
4. 北条泰時
5. 北条重時

問E 史料Ⅲに記されていることについて説明した次の文a～dのうち、正しいものが2つあるが、その組み合わせはどれか。

a 本主は勲功や日常のはたらきによって失っていた所領を取り戻した。

b 本主は先祖の本領であると称して所領の取り戻しを訴えることがあった。

c 本主の訴えが一人だけ認められると、他の本主は不満に思った。

d 現在の知行者に罪科がある場合は、本主の訴訟が認められた。

1. aとb
2. aとc
3. aとd
4. bとc
5. bとd

問F 空欄ハに入る語はどれか。

1. 善悪
2. 理非
3. 遅速
4. 浮沈
5. 多少

問G 史料Ⅳに記されていることを述べた文として、正しいものはどれか。

1. 御成敗式目は、内容の正当性を主張しすぎだと人に非難されている。
2. 公平な裁判が行われなかったことについて、詳しい記録が残っている。
3. 御成敗式目は、幕府の先例と若干相違しているところがある。
4. 仮名しか知らない者は、漢字を学んで法に通じるべきである。
5. 御成敗式目によって律令の内容が改められることはない。

問H 下線部二に関して説明した文のうち正しいものはどれか。

1. 後鳥羽上皇が皇子を将軍に推して失敗したのが遠因となった。
2. 後鳥羽上皇は、北条政子追討を名目として兵をあげた。
3. 乱後、後鳥羽上皇の孫である仲恭天皇は譲位させられた。
4. 乱後、土御門上皇は佐渡に流された。
5. 乱後、新たに京都守護が設置された。

問 I 空欄ホと空欄へに入る人物の組み合わせとして正しいものはどれか。

1. ホ = 北条義時・へ = 北条泰時 2. ホ = 北条泰時・へ = 北条時房 3. ホ = 北条時房・へ = 北条泰時
4. ホ = 北条泰時・へ = 北条重時 5. ホ = 北条時房・へ = 北条重時

問 J 御成敗式目制定以後に起きた出来事 a～c を古い順に並べたとき、正しいものはどれか。

- a 宝治合戦 b 宗尊親王の将軍就任 c 幕府における引付衆の設置
1. a→b→c 2. a→c→b 3. b→a→c 4. b→c→a 5. c→a→b

3

次の文章とそれに関連する史料を読み、下記の設問（A～J）に答えよ。解答はもっとも適当なものを1つ選び、解答記入欄のその番号をマークせよ。

江戸時代、女性は政治には関与できなかつたと思われがちである。確かに政治の責任者は、将軍家・大名のような、家父長制が原則である特定の家の世襲により継承されたから、男性であるのが通例であった。実際、女性の将軍はいない。江戸時代の政治は、男性によって独占されていたように見える。

しかし、家を母体に政治の責任者が決定される仕組みは、世襲を原則とする家の継承のため、その家を支える奥向きの存在が不可欠であった。奥向きとは、政務を行う表向きに対して、将軍・大名の生活空間のことをいう。その点で、将軍家や大名家という組織は、男性と女性、両性によって構成されていたと見なければならない。

加えて、奥向きでは、政治の責任者である男性の将軍や大名の側に、常に女性である正室・側室やそれにつかえる女性がおり、その場で政治の話題がまったく上がらなかつたとはいえない。たとえば、史料1の寛文10（1670）年の法度は、大奥と呼ばれた将軍家の奥向きにつとめる女中が「おもてむきの御用」に関わることを禁止している。また、同じ法度のなかには、将軍家奥向き女中が「ハ」を禁止する条項がある。

しかし、そうした行為は繰り返し行われた。実際、大奥を通じた取りなしにより、大名家の養子縁組や家格の上昇が実現したことがある。たとえば、19世紀前期にそうした仲介役をつとめた女性が書いた「風のしるへ」という史料を見よう。この筆者は旗本森山家の娘りさである。りさの妹が将軍徳川「二」の正室ただこ寔子たつきの女中であった関係で、りさは寔子のもとに出入りを許された。寔子は薩摩藩主島津重豪ホの娘で、島津家やその親戚の大名家の家格上昇などの活動を行っており、その際に、りさが関係者の仲介役を果たした。そのうちの一つが史料2の内容である。八戸藩南部家は、島津家に対して南部家の家格上昇を後押ししてほしいと願い、島津重豪の息子を南部家の養子に迎え入れた。島津家としても、親戚の大名家の家格上昇は望むところである。南部家、島津家、寔子の間をつなぐ、りさの奥向きルートによる請願の結果、南部家が城主格の地位を与えられることになったという。表向きは、蝦夷地沿岸警備の功績によるものであったが、こうした奥向きの活動がなければ実現は難しかったであろう。

このように、大名家からのさまざまな要望は、表向きのルートの他に、大奥を通じた奥向きのルートによっても幕府に伝えられた。したがって、江戸時代、女性が政治に関与する機会がまったくなかつたのではなかつた。男性しか登場しない認識になりがちな前近代の政治史も、決して男性のみで語ることはできない。

（史料1）

一 万おもてむきの御用、大猷院様御条目、ならびにこのたび誓詞の前書きにもこれある通り、あいまもられ、いっさいかまい申さるべからず、もちろん御前^(註1)へ申し上げられるの儀も、かたく無用たるべき事

（中略）

一 諸大名、同内儀かた、公家門跡、御旗本のめんめん、出家、町人、そうじてだれ人によらず、御前においてとりなしたて、訴訟がましき儀、あいたのまれ、申し上げざるように、御そばちかき面々、つねづねかたく申し渡さるべき事

（注1） 御前：貴人のこと。ここでは将軍をさす。

（史料2）

南部家にては、かねて城主格御願ひ、前もついでおり候えども、越前殿不承知にて済みかねおり候、（中略）（天保9年10月）七日、御願ひ通り、城主格仰せをこうむられ候、この御ケ条などは、まことに的前^(註2)の事に御座候、御閑道あらせられざれば、か様に御前^(註3)御世話様、望ませられ申すまじく哉と存ぜられ候

（注2） 的前：的然。明らかなさま。 （注3） 御前：貴人のこと。ここでは寔子をさす。

問A 下線部イの一方で、江戸時代の天皇には女帝がいる。江戸時代の女性天皇はどれか。

1. 明正
2. 称徳
3. 光格
4. 霊元
5. 後水尾

問B 史料1の前提となる「御条目」を発出した「大猷院」とは、前将軍のことである。その「大猷院」が将軍だったときの出来事はどれか。

1. 一国一城令が発布された。
2. 末期養子の禁止が緩和された。
3. 幕府が高僧に紫衣の着用を認めた勅許を無効とし、それに抗議した僧侶を処罰した。
4. 福島正則が改易された。
5. 高山右近らキリシタン指導者がマニラ・マカオに追放された。

問C 下線部ロより後に起こった出来事はどれか。

1. 西九州で島原・天草一揆が起きた。
2. 長崎に唐人屋敷が設置された。
3. 江戸で振袖火事と俗称される大火が起こった。
4. 宗派を越えて諸宗寺院法度が発布された。
5. 由井正雪が幕府転覆をはかった。

問D 空欄ハに該当するものはどれか。

1. 将軍の意向を密かに諸方面に広めること
2. 将軍の意向を諸方面に命じること
3. 諸方面からの依頼を周囲にもらすこと
4. 諸方面からの依頼を将軍へ訴えること
5. 諸方面からの依頼をもみ消すこと

問E 空欄ニに関する説明で、正しいものはどれか。

1. 江戸に町火消を組織させた。
2. 実父は徳川家治である。
3. 松平定信が老中を退いた後、将軍となった。
4. 将軍を退いた後も大御所として実権をにぎった。
5. 庄内藩・長岡藩・川越藩の三方領知替えを計画した。

問F 下線部ホが薩摩藩主であった時代の同藩の政治に関する説明で、正しいものの組み合わせはどれか。

- a 琉球を介して密貿易を行うとともに、黒砂糖の専売制を強化した。
 - b 藩の借金帳消しを事実上、商人に認めさせた。
 - c 藩内の港に寄港する廻船の積み荷を担保とした金融業を担う、越荷方により利益をあげた。
 - d 藩主が蘭学に傾倒し、反射炉を築造した。
1. a - b
 2. c - d
 3. a - c
 4. b - d
 5. a - d
 6. b - c

問G 史料2が示している南部家の家格上昇を「不承知」であった「越前殿」とは、この時期に老中首座として改革を行った政治家である。この人物が関わった出来事X・Yと、それが意味することI～Ⅲとの組み合わせで、もっとも適当なものはどれか。

X 上知令の撤回 Y 株仲間の解散

I 商品流通ルートの変化など、物価騰貴の背景には他の要因もあったので、社会はますます混乱した。

II 治安維持のため、風俗統制の一環として実施されたが、かえって反発を受けた。

III 財政や対外関係の危機状況に対応した命令が断念されたことにより、幕府権威の失墜につながった。

1. X-I Y-II 2. X-I Y-III 3. X-II Y-I
4. X-II Y-III 5. X-III Y-I 6. X-III Y-II

問H 下線部へより前に起こった出来事の組み合わせはどれか。

a オランダ国王から日本に開国を勧告する国書が届いた。

b 異国船打払令にかえて、薪水給与令が発令された。

c 蛮書和解御用が設置された。

d 三河国で大きな百姓一揆（加茂一揆）が起こった。

1. a-b 2. c-d 3. a-c 4. b-d 5. a-d 6. b-c

問I 下線部トに関連して、蝦夷地をめぐる出来事X・Y・Zを古い方から正しく配列したものはどれか。

X 幕府は北方防備のため、東蝦夷地、次いで西蝦夷地を直轄地とすることを命じた。

Y 林子平が海防の重要性を説いた。

Z 間宮林蔵が樺太と大陸の間に海峡があることを発見した。

1. X→Y→Z 2. X→Z→Y 3. Y→X→Z
4. Y→Z→X 5. Z→X→Y 6. Z→Y→X

問J 下線部チのような、りさが関わった請願活動は、史料1または史料2のなかでは、何と呼ばれているか。史料中から、もっとも適当な語句を見つけなさい。

1. 条目 2. 訴訟 3. ケ条 4. 内儀 5. 閑道

4 次の史料を読んで、下記の設問（A～J）に答えよ。なお、史料はわかりやすくするために省略や変更を加えた部分がある。

（史料）

立憲主義は明治維新の精神であるが、国会開設の問題が公然天下の議論となったのは、〔中略〕八名が連署して、民選議院設立建白書を政府に提出し、之を イ と云う新聞に掲載してから後の事である。

民選議院設立建白書が一度 イ 上に現れるや、天下の耳目は悉く之に集まると云う有様で、真先に加藤弘之が政府の意を受けて反駁書を板垣等に送り、板垣等は更に加藤を反駁して一々新聞で公表するので、賛否の議論四方に起り、ロ が馬城台二郎と云う名で、〔中略〕加藤と数回の議論を交換したり、西周が出で加藤に応援するやら、西村茂樹や津田真道が板垣等に賛成するやら、なかなか盛んな論戦があった。

併し加藤とて絶対反対ではない。単に尚早論に過ぎないのである。政府部内にも一人として国会開設の主義に於て反対する者はなく、唯だ議論の生ずる所は時機の如何にあった。板垣は急進論の先鋒で国会開設を政府に建議すると同時に副島、後藤、江藤等と共に ハ と云う政党を創設し大に天下に遊説を試みる考えであったが、偶偶同志の江藤新平が佐賀に帰って乱を起すと云う騒ぎがあったので此の運動は一時頓挫し、板垣は郷里土佐に帰って ニ を創立し、大に自由民権の思想を鼓吹した。

明治八年一月、例の大坂会議で大久保、ホ、板垣の三人が妥協して、ヘ、ト を設け、地方官会議を召集すると云う約束で ホ、板垣の二人が政府に入り同年四月「〔中略〕茲に ヘ を設け以て立法の源を広め、ト を置き以て審判の権を鞏くし、又地方官を召集し以て民情を通じ公益を図り漸次に 国家立憲の政体を立て、汝衆庶と共に其慶に頼らんと欲す」と云う〔中略〕重大な詔勅が発せられた。（『大阪時事新報』1919年2月12日）

問A 下線部 a のような考えにつながる文書として、正しいものを1つマークせよ。

1. 五箇条の御誓文
2. 五榜の掲示
3. 戸籍法
4. 神仏分離令
5. 新聞紙条例

問B 下線部 b に含まれる人物として、誤っているものを1つマークせよ。

1. 由利公正
2. 岡本健三郎
3. 中江篤介
4. 古沢滋
5. 小室信夫

問C 空欄イには、外国人が創刊した日本語新聞が当てはまる。正しいものを1つマークせよ。

1. 明六雑誌
2. 新聞雑誌
3. 日新真事誌
4. 東京横浜毎日新聞
5. 東京日日新聞

問D 下線部 c の人物に関連する文として、誤っているものを2つマークせよ。

1. 天賦人權論を日本に紹介した。
2. 明六社員である。
3. 独逸学協会学校初代校長を務めた。
4. 優勝劣敗を社会的原理と考える社会進化論に反対した。
5. 立憲政治を日本に紹介した。

問E 空欄ロには、のちに大同協和会を率いた人物の名が入る。当てはまる人物として、正しいものを1つマークせよ。

1. 品川弥二郎
2. 大井憲太郎
3. 尾崎行雄
4. 後藤象二郎
5. 大隈重信

問F 下線部 d の人物の著書として、正しいものを1つマークせよ。

1. 近時政論考
2. 百一新論
3. 国憲汎論
4. 日本道德論
5. 偽悪醜日本人

問G 空欄ハとニの組み合わせとして正しいものを1つマークせよ。

1. ハ－愛国社 ニ－愛国公党 2. ハ－立志社 ニ－愛国社 3. ハ－愛国公党 ニ－立志社
4. ハ－愛国社 ニ－立志社 5. ハ－愛国公党 ニ－愛国社

問H 空欄ホの人物に当てはまる文として、正しいものを1つマークせよ。

1. 徳川慶喜に政権の奉還を勧めた。
2. 初代内閣総理大臣を務めた。
3. 初代内務卿を務めた。
4. 薩摩藩と交渉して軍事同盟の密約を結んだ。
5. 右大臣を務めた。

問I 空欄ヘとトの組み合わせとして正しいものを1つマークせよ。

1. ヘ－地方官会議 ト－元老院 2. ヘ－元老院 ト－大審院 3. ヘ－元老院 ト－地方官会議
4. ヘ－地方官会議 ト－司法省 5. ヘ－司法省 ト－大審院

問J 大日本帝国憲法下における下線部 e に関連して述べた文章として、正しいものを1つマークせよ。

1. 議会で予算が不成立になった場合でも政府は前年度予算と同様の予算の執行が可能であった。
2. 多額納税者による互選で衆議院議員が選ばれた。
3. 衆議院においては開設当初は政府よりも積極的な予算支出を主張する勢力が多数を占めた。
4. 女性に選挙権が与えられることはなかった。
5. 元老は超然主義を唱え、自ら政党を組織することはなかった。

5

次の文章Ⅰ・Ⅱ・Ⅲを読んで、下記の設問（A～J）に答えよ。

Ⅰ

1870年、財政・金融制度の調査のため渡米した大蔵少輔伊藤博文は、アメリカ各地にナショナル・バンクが設立されていることを知り、日本政府へ金本位制の採用と国立銀行制度の導入を建議した。伊藤の案をもとに国立銀行条例が公布されたが、銀行設立の条件が厳しかったため、1875年までの開業は4行にとどまった。

秩禄処分の一環として金禄公債証書が発行されるのを機に、多額の公債が売られ公債の価格が下落することを防ぐため、国立銀行の設立を推進するため、国立銀行条例が改正された。この改正により設立条件が緩やかになり、北は函館から南は沖縄まで全国各地に国立銀行が新設され、為替が利用され、生産や流通が促進された。

問A 下線部イについて述べた文として、正しいものを2つマークせよ。

1. 初代台湾総督に任命された。
2. 国家の安全と独立を保障する勢力範囲として利益線を主張した。
3. 岩倉遣欧使節団の1人として欧米を視察した。
4. 立憲政友会初代総裁に就任した。
5. 内閣総理大臣の時に工場法を公布した。

問B 下線部ロに関連して、円・銭・厘を単位とする十進法を採用し、貨幣制度を統一的にするために制定された法令は何か。記述解答用紙の解答欄に漢字で記せ。

問C 下線部ハに関連して、次のa～cの出来事が起きた順番として、正しいものを1つマークせよ。

- a 西南戦争が起きた。
 - b 廃刀令が出された。
 - c 徴兵令が公布された。
1. a→b→c 2. a→c→b 3. b→a→c
 4. b→c→a 5. c→a→b 6. c→b→a

Ⅱ

1881年、松方正義は大蔵卿に就任するとインフレーションを収束させるため、紙幣の一部を消却するデフレーション政策を本格的に進めた。同時に軍備拡張が行われることになったため、増税と重なって激しい不況が生じ、松方デフレと呼ばれた。このような状況下で、国庫金の取り扱いや兌換銀行券の発行などをおこなう中央銀行として、日本銀行が開業した。

問D 下線部ニの時期におきた出来事として、誤っているものを2つマークせよ。

1. 日本郵船会社がインドのボンベイに航路を開いた。
2. 大阪紡績会社が開業した。
3. 埼玉県秩父地方で農民が負債の軽減を求めて蜂起する事件がおきた。
4. 主要幹線の鉄道会社が国有化された。
5. 東京専門学校が創立された。

問E 下線部ホに関連して、日清戦争後の日本の通貨制度について、次の文a～cの正誤の組み合わせのうち、正しいものを1つマークせよ。

- a 日清戦争によって、清から得た賠償金の一部を準備金として、日本は金本位制を採用した。
- b 世界的に金に対する銀の価格が低下していたため、金本位制を採用することは、金本位制国への輸出増加に効果があった。
- c 日本は金本位制を採用することで、金本位制国との金銀比価にもとづく為替相場の変動を心配する必要がなくなり、金本位制国からの外資導入が容易になった。

1. a-正 b-正 c-誤 2. a-正 b-誤 c-正 3. a-正 b-誤 c-誤
4. a-誤 b-誤 c-正 5. a-誤 b-正 c-正

問F 下線部ヘに関して、1896年に竣工した日本銀行本店を設計した人物は誰か。記述解答用紙の解答欄に漢字4字で記せ。

Ⅲ

1927年、震災手形の処理法案が議会で成立した後、台湾銀行は鈴木商店へ新規の融資の打切りを通告し、鈴木商店は破綻した。の若槻礼次郎内閣は、コール資金の引き上げにより危機に陥った台湾銀行を緊急勅令で救済しようとしたが、で了承をえられず、総辞職した。台湾銀行は内地支店の休業に追い込まれ、取り付け騒ぎは全国の銀行に及んだ。次に成立した田中義一内閣は、全国の銀行を2日間休業させ、3週間のを發した。日本銀行から巨額の融資が行われ、事態は沈静化していった。

問G 空欄トに入る語として、正しいものを1つマークせよ。

1. 立憲民政党 2. 立憲政友会 3. 憲政党 4. 政友本党 5. 憲政会

問H 空欄チに該当する語句を、記述解答用紙の解答欄に漢字3字で記せ。

問I 下線部リの時期におきた出来事として、誤っているものを2つマークせよ。

- 1. 補助艦の制限に関するジュネーブ海軍軍縮会議に参加した。
- 2. 重要産業統制法を制定し、指定産業でのカルテルを助成した。
- 3. ロンドン海軍軍縮条約に調印した。
- 4. 山東出兵が行われた。
- 5. パリで不戦条約に調印した。

問J 空欄又に該当する語句を、記述解答用紙の解答欄に漢字5字で記せ。

6 次の文章を読んで、下記の設問（A～I）に答えよ。

第二次世界大戦後の民主化の過程で、政党が相次いで復活または結成された。1945年10月には、GHQの指令で出獄した **a** らを中心に日本共産党が合法政党として活動を再開した。翌月には、日本社会党、日本自由党、日本進歩党が、12月には日本協同党が誕生した。また同月には、女性の参政権を初めて認めた新選挙法が制定され、満20歳以上の成人男女に選挙権が与えられた結果、有権者数は約3倍に拡大した。1946年4月に戦後初の総選挙が実施され、**b** 人の女性議員が誕生した。

1945年10月、幣原喜重郎内閣はGHQに憲法改正を指示され、憲法問題調査委員会を設置した。しかし、同委員会作成の試案が依然として天皇の統治権を認める内容であったことから、GHQは独自の改正草案を作成し、1946年2月、日本政府に提示した。政府はこれに若干の修正を加え和訳したものを政府原案とし、大日本帝国憲法が改正される形で、1946年11月3日に新憲法が公布された。

新憲法の基本理念にもとづいて、多くの法律が制定され、また既存の法律の大幅な改正もなされた。1947年12月には民法が改正された。また、同年には刑法が、翌年には刑事訴訟法が改正され、前者では大逆罪や不敬罪が廃止され、後者では新たに憲法38条に基づき、**c** 権が認められることになった。

空襲によって焼け出された人々は、防空壕や焼け跡に建てた **d** 小屋で雨露をしのいだ。また、復員や引揚者による人口の増加は、失業者の急激な増加を後押しした。さらに、食糧や物資の大幅な不足なども相まって、終戦直後は国民生活が著しく破壊された状態だった。こうした諸問題に対し、政府は様々な対策を実施し、産業界でも新たな動きが起こった。

問A 空欄 a に該当する人名を、記述解答用紙の解答欄に4字で記せ。

問B 空欄 b に該当する数字を、記述解答用紙の解答欄に記せ。

問C 空欄 c に該当する語句を、記述解答用紙の解答欄に2字で記せ。

問D 空欄 d に該当する語句を、記述解答用紙の解答欄に4字で記せ。

問E 下線部イに関連して、当時の政党に関する説明として、誤っているものを1つ選べ。なければ6をマークせよ。

1. 日本協同党はその後、協同民主党となり、さらに国民党と合同して、国民協同党となった。
2. 日本社会党の初代書記長は、片山哲である。
3. 日本進歩党の初代総裁は、中島知久平である。
4. 日本自由党の初代総裁は、鳩山一郎である。
5. 中国から帰国した野坂参三が、日本共産党に参加した。

問F 下線部ロについて、日本国憲法の条文に関する次の説明のうち、誤っているものを1つ選べ。なければ6をマークせよ。

1. 第1条は、象徴天皇制について述べている。
2. 第9条は、戦争放棄について述べている。
3. 第11条は、国民の基本的人権について述べている。
4. 第25条は、国民の生存権について述べている。
5. 第28条は、勤労の義務について述べている。

問G 下線部ハについて、この時に改正された民法の主な特徴について、記述解答用紙の解答欄に30字以内で記せ。句読点も1字として数えよ。

問H 下線部二について、当時の国民の状況に関する説明として、誤っているものを1つ選べ。なければ6をマークせよ。

1. 敗戦時点で、約310万人の軍人や、約320万人の一般居留民が海外にいた。
2. 1945年は記録的な凶作で、米の配給が不足し、サツマイモなどの代用食に代えられた。
3. 物不足に加え、戦後処理による通貨増発により、猛烈なインフレーションが発生した。
4. 都市の住民は、食糧を求めて農村へ買い出しに行った。
5. 焼け跡などに生まれた露店形式の市場を闇市という。

問I 下線部ホについて、当時の政府の対策や産業界で起きたことに関する説明として、誤っているものを1つ選べ。なければ6をマークせよ。

1. 金融緊急措置令で貨幣供給量を減らそうとしたが、効果は一時的だった。
2. 1946年8月、経済復興計画を遂行するため、経済安定本部が設置された。
3. 資材と資金を石炭・鉄鋼などの重要産業部門に集中するため、傾斜生産方式が採用された。
4. 1947年2月、経営者の団体などが参加して産業復興会議が組織された。
5. 労働組合が企業経営を自主的に管理しようとする生産性向上運動が起きた。

[以 下 余 白]

〈2026 R 08203316〉

受験番号	万	千	百	十	一
氏名					

(注意) ・ 所定欄以外に受験番号・氏名を記入してはならない。
 記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。
 ・ 受験番号・氏名は左右の両欄に記入すること。
 ・ 解答はすべてHBの黒鉛筆またはHBのシャープペンシルで所定の解答欄に記入すること。

日本史

記述解答用紙

〈2026 R 08203316〉

受験番号	万	千	百	十	一
氏名					

(注意) ・ 所定欄以外に受験番号・氏名を記入してはならない。
 記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。

日本史

(この欄には解答を書かないこと)

採点欄

5

B	
F	
H	
J	

1

--

6

A	
B	
C	
D	

2

--

G

3

--